

「親の学習」プログラム

1 — ②

幼児を知ろう

最近、幼児と触れ合う機会がありましたか。小さい子どもは、あなたにとっては、「かわいい」存在、それとも「面倒くさい」存在ですか。でも、そんな中学生のみなさんも、ちょっと前は幼かったはず…

今回は、親子のふれあいの様子を観察し、日頃の子育てについて聞いてみましょう。

そして、自分の幼児期を振り返り、今の自分の成長と家族とのかかわりについて考えてみましょう。また、親になるということについても考えてみましょう。

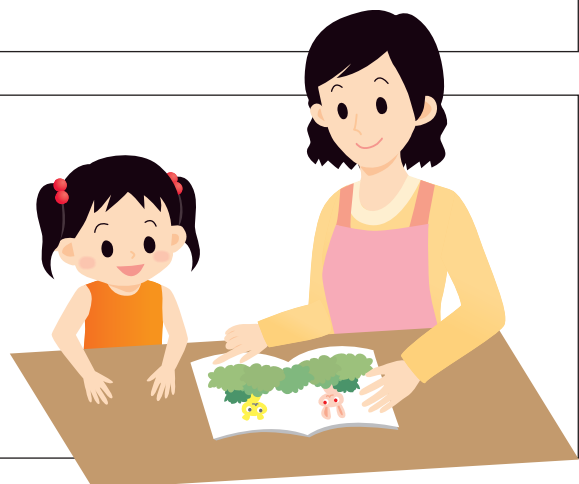


親子のかかわりを観察し、気づいたことをメモしてみましょう。

気づいたこと 1

気づいたこと 2

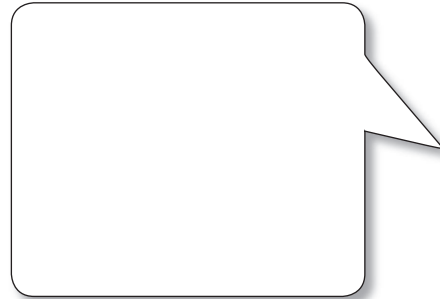
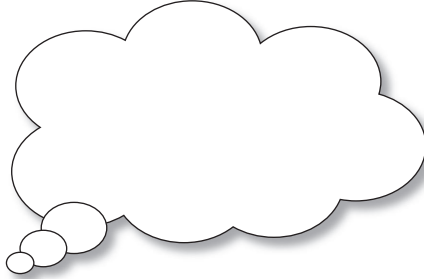
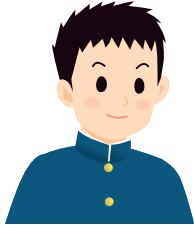
気づいたこと 3



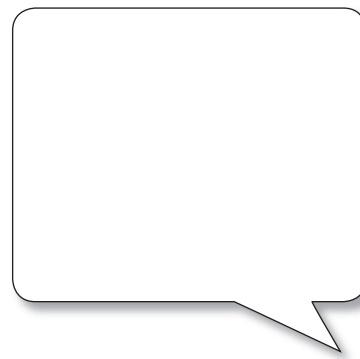
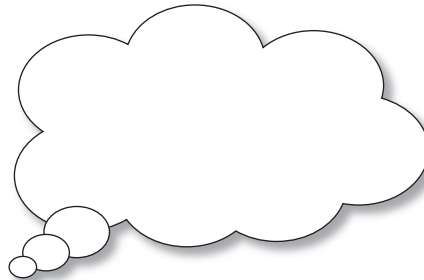
ワーク
2

子育てをしているお母さん、お父さんに直接聞いてみましょう。

質問その1



質問その2



ワーク
3

気づいたことやインタビューしたことを発表してみましょう。

○みんなの意見を聞いて、気づいたこと

ふりかえり

① 子育てをしている保護者の方の様子やお話を聞いての感想を書いてみましょう。

② 幼児の様子を観察していた時の、幼児に対する気持ちを書いてみましょう。

ワークシート 1

幼児を知ろう

～自分の成長を振り返ってみよう～

自分をよく知っているお家の方や周りの方に聞いてみよう。

生まれたとき

身長 cm

体重 g

名前の由来は？

小さい頃好きだった食べ物

よく遊んだ遊びは？

小さいときの宝物・大切にしていた物

「小さい頃はどんな子でしたか？」

「どんな子どもに育ててほしかったですか？」

「自分が生まれた時、どんな気持ちでしたか？」

ワークシート2

自分史を作ってみよう

自 分 の 成 長 記 録	家 族 ・ 社 会 の 出 来 事
0歳	
1歳	
2歳	
3歳	
4歳	
5歳	
6歳	
7歳	
8歳	
9歳	
10歳	
11歳	
12歳	
13歳	
14歳	

自分の成長史を書いてみて…